

きのくにICTプログラミングコンテスト Switch Up WAKAYAMA 2020

参加者
募集

最終案内

主催：和歌山県、和歌山県教育委員会

昨年度から全国に先駆け県内全域でプログラミング教育を実施している和歌山県は、今年度も、児童生徒の更なる学習意欲の向上を図るため、プログラミングコンテストを開催します。

また、今回は新たに全国の小中学生を対象としたプログラミング大会と連携し、本コンテストにおいて上位に入賞した小中学生のグループ等を和歌山県代表として全国大会※に推薦することとなりました。ふるって応募いただき、全国を目指してください！

募集概要

12月11日（金）
に延長！

① 参加資格・対象

- ・和歌山県内の学校に在籍する児童生徒(小中高生)からなるグループ等※個人での応募も可

② 募集期間

- ・令和2年7月1日（水）～11月24日（火）必着

③ 部門

小学校の部／中学校の部／高等学校の部

④ 応募方法

- ・以下を募集期間内に事務局へ提出
 - エントリーシート（グループ名、氏名、学年、学校、代表者連絡先、作成経緯等）
 - 作品の内容がわかる動画
 - コード等がわかる資料

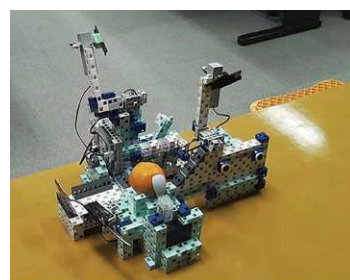
⑤ 募集作品

- ・児童生徒等が、地域の自然・文化・歴史そして人々に目を向け、そこから得たアイデアをもとに、創意工夫を凝らした作品。

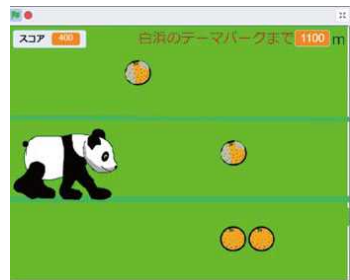
⑥ 賞

- ・小学校の部（優秀賞/奨励賞）
 - ・中学校の部（優秀賞/奨励賞）
 - ・高等学校の部（優秀賞/奨励賞）
- 全作品の中から
最優秀賞・協賛企業賞 等を授与

<昨年度コンテストの応募作品>



「有田みかんを全世界にPRしよう」
(有田市立 保田中学校)



「白浜と有田みかんをゲームでPR！」
(和歌山市立西脇中学校)

出所：和歌山県教育委員会HP

※：全国小中学生プログラミング大会とは？

今年で5回目の開催となる、日本全国の小中学生を対象としたプログラミングコンテスト。

- ・主 催：全国小中学生プログラミング大会実行委員会（株式会社角川アスキー総合研究所、NPO法人CANVAS）
- ・共 催：株式会社朝日新聞社
- ・後 援：総務省(予定)、文部科学省(予定)、経済産業省(予定)、一般社団法人超教育協会
- ・募集内容：PC、スマートフォン、タブレットで動作するプログラムや、アプリ、ゲーム、ムービーなどのソフトウェア、ロボット、電子工作などのハードウェア
- ・審査基準：「発想力」「表現力」「技術力」

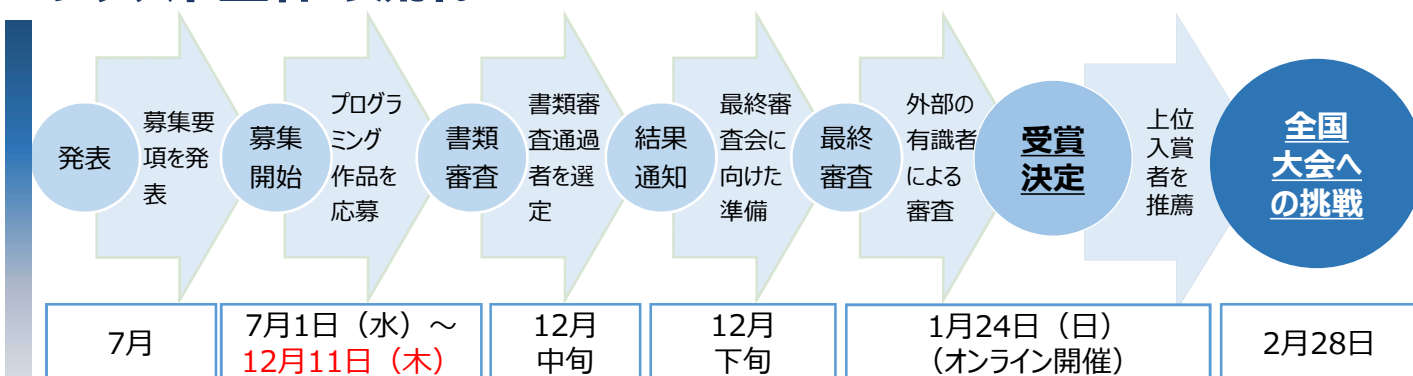


<お問い合わせ>

和歌山県 商工観光労働部 産業技術政策課 矢野、宮本

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 TEL：073-441-2355 E-mail：e0631001@pref.wakayama.lg.jp

コンテスト全体の流れ



審査（書類・最終）

① 審査基準

審査は審査委員が次の項目を中心に審査します。

- (1) 観察力・発想力・独創性
- (2) 技術力・完成度
- (3) 地域性
- (4) 社会へのインパクト

② 書類審査（一次審査）

すべての応募作品を対象に、書類審査を行います。

③ 通知

書類審査（一次審査）にて、“優れている”と評価された作品に対しては、書類審査通過通知をお送りします。通知を受けた作品のみ、最終審査に進むことができます。

④ 最終審査

審査委員および来場者に向けて、応募作品に関するプレゼンテーション及び質疑応答を行います。審査委員の審査を経て受賞を決定します。

きのくにICTプログラミングコンテスト 最終審査会 & 表彰式

○開催日：令和3年（2021年）1月24日（日）

最終審査会に関する詳細はHPで
順次更新！



きのくにICT コンテスト

検索



さいちゃん
和歌山県PRキャラクター

（注）新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、開催方法等を変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。



- (1) 応募作品の知的財産権については、創作者に帰属します。特許等の法的保護については、申請者の責任において対策を講じた上で一般に公表しても差し支えない範囲で応募してください。
- (2) 審査結果発表後においても、応募資格の違反、盗作や虚偽の事実等が判明した場合は審査結果を変更する場合があります。
- (3) 応募いただいた皆様の個人情報、法令に定めのある場合や本人が同意している場合を除き、目的外利用することや第三者に提供することはありません。